

【ねがいましては】

平成13年4月26日

第134号

KYOWA SCHOOL

「しあわせさん」

4月22日（日）～23日（月）にかけて、関東珠算振興会という、そろばんの団体の1泊研修が、山梨県がありました。自称「幻の会員」と、自分のことを言っている私は、年に1回しか顔を出しません。高齢化の進む珠算会の先生達の中でも、この会はとても若いエネルギーで溢れています。皆、必死に思考錯誤を重ねてこの世界で生き抜いているメンバーばかりです。私など「老人」扱いされてしまわるそうな勢いがあります。

宴会の席になり、「コンパニオン」と呼ばれる人たちがぞろぞろと入ってきました。そのひとりが私の前に座り、まあ、世間話でも・・私のとなりは、もう我が娘を嫁に送り出した、ベテランの女性の先生です。親孝行の話などしながら、その「コンパニオン」さんのお父様が、2年程前亡くなられたこと、親って、亡くなって初めてその偉大さに気がつくこと。私の両親は、健康に恵まれ元気なことや、そんなこんなで3人で話が弾み、私は、いつからか自分の教室のことを話し始めていました。

「本当に、心やさしい子たちばかりなんです。私が1泊で出かけることを話したら、教室のねこの面倒ということで、わざわざ教室のかぎを取りに来てくれたり、翌日、ちょっと忘れ物をしたので、朝9時過ぎに教室へ寄ってみると、なんとその子、ひとりで勉強しているんです。」

・・・・・ いろいろお話をしていたら、「それって、『学校』という映画みたいですね。」と、コンパニオンさん。「えっ！」私は少し間を置いて、あっそうか。たしかそんな映画あったつけ、西田敏行さんの・・

そうなんです、その子は今、先生をめざして歩いているのです。一日一日を大事に大事に歩いています。その子に感化されてか、中2の「S」ちゃんや、中1の「S」ちゃんが、元気に小さい子の面倒を見てくれたり、その子達皆が、やさしさの、思いやりのかつたまりさんなのです。

たしかに、年々生徒数は減少の一途をたどっていますが、私の心の中は、そんな子達に支えられ、とてもとても「しあわせさん」なんだなと、あらためて思い知らされました。

そして今、その子の妹ちゃんが、「修学旅行のおみやげー」と言って、まだ2時なのにやってきました。今「数学」をやっています。自分の意思で歩いています。これこそ本当の「勉強」です。

つくづく思うんです。こんな幸せを・・私のようなものに・・いただけるなんて・・

これからも、ずっとずっと「まじめな子はね、ぜったいに幸せになれるんだよ。」って言い続けていきます。ここは、そんなそんな「しあわせさん」たちの「居場所」なんです。

ありがとさん。（照れてます。）

* お知らせ・・別紙にてお知らせしましたように、珠算科は、5月より週2日制になります。
1時間30分授業です。

* パソコンクラブの開設・・5月より始めます。もう一台パソコンが入ります。お楽しみに！

5月の予定 4月28日（土）午後2時～ DVDビデオ「グリーンマイル」 友達OK!
5月11日（金）検定試験受け付け締め切り
5月23日（水）～5月26日（土）各級検定試験・・KYOWA SCHOOL